News Release

2026 年 11 月 11 日

日本製紙クレシア株式会社
日本製紙総合開発株式会社

東京都北区の「飛鳥山公園」に家庭紙の自動販売機を設置
～来園者の安心・快適な公園利用をサポート～

日本製紙クレシア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤原隆史、以下「日本製紙クレシア」）と、日本製紙総合開発株式会社（本社：東京都北区、代表取締役社長：野尻知巳、以下「日本製紙総合開発」）は、東京都北区王子の「飛鳥山公園」内に、家庭用・携帯用衛生用品を販売する自動販売機を設置し、2026 年 11 月 4 日(水)より稼働を開始したことをお知らせいたします。

設置の背景と目的

東京都北区立飛鳥山公園は、区民の憩いの場としてだけでなく、年間を通じて数多くのイベントが開催され、休日には区外からも多くの親子連れや観光客で賑わう北区を代表するスポットです。
日本製紙グループは、日本国内における洋紙事業発祥の地である東京都北区王子と深いゆかりがあります。今回、そのゆかりある地域を象徴する飛鳥山公園において、日本製紙クレシアのコーポレートパーパスである「衛生環境の維持と拡大　～すべての人の暮らしが、どんな時でも、清潔であり続けるために」のもと、訪れる皆さまがより快適に公園を利用できる環境づくりに貢献してまいります。
また、北区に本社を置く日本製紙総合開発は、飛鳥山公園を含む北区内 117 箇所の公園と児童遊園の指定管理業務を受託しております。今回、日本製紙クレシアとグループ内協業にて、公園を利用する方々へのサービスの一つとして、衛生用品の自動販売機を設置しました。

屋外でのレジャーやイベント参加中には「急にポケットティシューが必要になった」「子供の手をすぐに拭きたい」といった日常的なニーズが生じることがあります。今回の自動販売機の設置を通じて、こうしたニーズにお応えします。

自動販売機の概要

本自動販売機では、日本製紙クレシアの主力製品である携帯用ティシューやウェットティシュー、ウェットタオルなど、お出かけ時に役立つ衛生用品を取りそろえています。

商品カテゴリ	主な取扱商品	特徴・用途
ティシュー	ポケットティシュー各種	外出時のエチケットや急な汚れに
ウェットティシュー	除菌・アルコールウェットティシュー	お食事前や遊具利用後の手指の汚れに
タオル	ウェットタオル	お子様の食べこぼしや汗拭きに

NIPPON PAPER
東京都千代田区神田駿河台 4-6 （御茶ノ水ソラシティ） 〒101-0062
(Website) https://www.nipponpapergroup.com/
(Instagram) https://www.instagram.com/nipponpapergroup_official

自動販売機のデザイン

自動販売機の外観デザインは、日本製紙クレシアのイメージカラーであるスカイブルーを基調としています。前面下部には東京都北区の木であり、飛鳥山公園のシンボルでもある「さくら」をあしらい、思わず目を引くデザインに仕上げました。地域の皆さまに親しまれ、多くの方にご利用いただける存在となることを願っております。







今後の展望

日本製紙クレシアと日本製紙総合開発は、今回の飛鳥山公園への自動販売機の設置を通じて、訪れる皆さまの安心・快適なひとときを支えてまいります。これからも両社一丸となり、あらゆる場面で皆さまの衛生環境を支援してまいります。